

令和初の新成人です！

あきた 市議会だより

No.177

令和2年
2月7日

11月定例会の概要	P 2～3
11月定例会の議決結果	P 3～4
一般質問	P 5～9
常任委員会の審査から	P 9
予算決算委員会各分科会の審査から	P 10
2月定例会のお知らせ(予定)	P 10

秋田市議会ではLINEによる情報発信をしています。
LINEの「友だち追加」から「ID検索(@akitacity_gikai)」
または「QRコード」で登録できます。



令和元年度 秋田市「新成人のつどい」
(CNAアリーナ★あきたで令和2年1月12日に開催)

11月定例会の概要

11月26日～12月18日

11月定例会では、あきた芸術劇場条例を設定する件などの条例案13件、予算案14件、単行案10件をすべて可決しました。また、選挙管理委員とその補充員の選挙を行ったほか、人事案1件に同意し、議員提案による意見書案2件を可決しました。

予算

県・市連携文化施設整備事業

あきた芸術劇場の指定管理を令和4年3月から開始するに当たり、外部委員を含めた県と合同の指定管理者選定委員会を開催します。また、同月から9年3月までの指定管理料について、債務負担行為を設定します。

債務負担行為設定

6億4千532万6千円
元年度補正額 4万2千円

第2リサイクルプラザ火災復旧事業

総合環境センター第2リサイクルプラザの復旧工事を行います。

事業期間

令和元年度から2年度まで(継続費設定)

継続費総額

10億6千361万1千円



総合環境センター
第2リサイクルプラザ

マイナンバーカード利用環境整備事業

マイナンバーカードを利用したマイナポイント事業の実施に向け、窓口を設置し、マイナポイントを利用するための設定手続きを支援するほか、制度の周知などを図ります。

411万4千円

国民健康保険税オンラインシステム改修経費

マイナンバーカードの保険証利用に当たり、医療機関等での受診時に本人確認および保険資格確認をオンラインで行う環境を構築するため、システムを改修します。

債務負担行為設定

2千42万2千円

元年度補正額

366万円

児童福祉施設等整備費補助金

児童の安全確保のため、児童福祉施設におけるブロック塀の改修等に係る経費を補助します。

実施施設

土崎カトリックこども園、認定こども園土崎幼稚園

116万8千円

「美術館の街」活性化事業

令和2年4月から開催予定の展覧会について、実行委員会を元年度内に設立し、開催のPR等を実施します。

展覧会名

「香りの器」高砂コレクション

期間

令和2年4月25日から6月14日まで

債務負担行為設定

1千万円



展覧会が開催される
秋田市立千秋美術館

農地農業用施設災害復旧事業

令和元年8月10日の大雨により被災した畦畔や水路等を早急に復旧し、安全確保を図ります。

下浜名ヶ沢

土砂撤去、畦畔補修等8カ所

下浜羽川

土砂撤去等1カ所

雄和繋

水路のり面補修等1カ所

519万9千円



都市計画道路泉外旭川線
鉄道交差部のイメージ図

多世帯同居・近居推進事業

多世帯家族が同居または近居するために行う住宅の改修等への補助について、申請件数が増加する見込みとなったことから、補助金を増額します。

3千800万円

地方道路交付金事業

都市計画道路泉外旭川線の整備に関し、鉄道交差部の施工主体であるJR東日本と工事施行協定を締結し、施工費を負担します。

都市計画道路泉外旭川線(鉄道交差部) 築造(令和7年度まで)

債務負担行為設定

58億8千万円

条例

あきた芸術劇場条例を設定

あきた芸術劇場を設置し、その管理を指定管理者に行わせるとともに、その利用料金等を定めるため、条例を設定しました。

施行期日 規則で定める日から（利用の許可、利用料金の承認等に関する規定は公布の日から）

単行案

秋田市立体育館メインアリーナ空調設備更新工事請負契約を締結する件

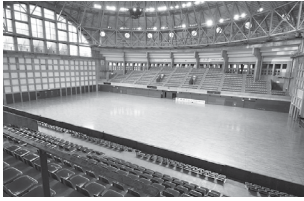
工事場所 八橋本町六丁目12番20号

契約金額 4億2千790万円

契約先 新菱・山二・山

岡建設工事共同企業体

工期 令和2年7月31日まで



CNAアリーナ★あきた
メインアリーナ（市立体育館）

秋田市老人いこいの家の指定管理者を指定する件

指定管理者 社会福祉法人

秋田市社会福祉協議会

指定期間 令和2年4月1

日から5年3月31日まで



八橋老人いこいの家

選挙

選挙管理委員会および同補充員

選挙管理委員（当選）

ふるや 古谷 薫氏

あ 阿部 孝氏

の 山口 修氏

やま 山内 誠氏

山 山内 誠氏

同補充員（当選）

あき 浅野 三基氏

ふるや 古井 秀行氏

あ 安藤 正賢氏

かわ 川口 正賢氏

鶴田悦子氏（新任）

人事

人権擁護委員

鶴田悦子氏（新任）

11月定例会の議決結果

◆全員一致で可決・同意した議案と採択した陳情

全員一致で可決等された議案等は件名のみを掲載しています。

件名	
市長提出	秋田市公告式条例の一部を改正する件
	あきた芸術劇場条例を設定する件
	秋田市コミュニティセンター条例の一部を改正する件
	秋田市指定通所支援の事業等の人員、設備および運営に関する基準を定める条例を設定する件
	秋田市指定障害児通所支援事業者の指定等の申請者に関する基準を定める条例を設定する件
	秋田市無料低額宿泊所の設備および運営に関する基準を定める条例を設定する件
	秋田市児童福祉施設の設備および運営に関する基準を定める条例および秋田市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市幼保連携型認定こども園の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	チャレンジオフィスあきた条例の一部を改正する件
	秋田市職員給与条例および秋田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する件
単行案	あきた芸術劇場運営管理協議会の設置に関する件
	秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更についての協議に関する件
	公立大学法人秋田公立美術大学定款の一部を変更する件
	地方独立行政法人市立秋田総合病院定款の一部を変更する件
	秋田市ポートタワーおよび秋田港振興センターの指定管理者を指定する件
	秋田市老人いこいの家の指定管理者を指定する件
市議提出	市道路線を廃止する件

件名	
単行案	市道路線を認定する件
	秋田市立体育館メインアリーナ空調設備更新工事請負契約を締結する件
	下北手地区コミュニティセンター改築工事請負契約を締結する件
市長提出	令和元年度秋田市土地区画整理会計補正予算（第2号）の件
	令和元年度秋田市市営墓地会計補正予算（第1号）の件
	令和元年度秋田市中央卸売市場会計補正予算（第1号）の件
	令和元年度秋田市公設地方卸売市場会計補正予算（第1号）の件
	令和元年度秋田市大森山動物園会計補正予算（第1号）の件
	令和元年度秋田市廃棄物発電会計補正予算（第1号）の件
	令和元年度秋田市介護保険事業会計補正予算（第2号）の件
	令和元年度秋田市後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）の件
	令和元年度秋田市水道事業会計補正予算（第1号）の件
	令和元年度秋田市下水道事業会計補正予算（第1号）の件
	令和元年度秋田市農業集落排水事業会計補正予算（第1号）の件
	人事案
議員提出	人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件
	地方における公立・公的病院の国の基準に基づく一方的な再編・統合は行わないことに関する意見書提出の件
陳情	地方における公立・公的病院の国の基準に基づく一方的な再編・統合は行わないことに関する意見書の提出について

← 4 ページへ続く

11月定例会の議決結果

◆賛否が分かれた議案等

賛否が分かれた議案等は各議員の表決状況を掲載しています。

件名		議決結果	秋水会										市民クラブ				フロンティア				公明党			共産党			そうせい			議長					
			荻原貴幸	工藤知彦	細川信二	安井正浩	川口雅丈	佐藤宏悦	伊藤一榮	伊藤巧一	熊谷重隆	菅原琢哉	渡辺正宏	小野寺誠	小木田喜美雄	赤坂光一	安井誠悦	藤枝隆博	見上万里子	工藤新一	花田清美	後藤良	船木純	藤田信	倉田芳浩	小林一夫	牧野守	武田正子	石塚秀博		成沢淳子	奈良順子	佐藤久知	鈴木純子	佐藤伸文
市長提出	令和元年度秋田市一般会計補正予算（第4号）の件	可決	○										○				○				○			×			○			議					
	令和元年度秋田市学校給食費会計補正予算（第2号）の件	可決	○										○				○				○			×			○			議					
	令和元年度秋田市国民健康保険事業会計補正予算（第1号）の件	可決	○										○				○				○			×			○			議					
	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する件	可決	○										○				○				○			×			○			議					
	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件および職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する件	可決	○										○				○				○			×			○			議					
	秋田市議員報酬、報酬等の額およびその支給方法に関する条例の一部を改正する件	可決	○										○				○				○			×			×	○	○	議					
議員提出	医師養成定員を減らす政府方針の見直し等に関する意見書提出の件	可決	×										○				○				○			○			○			議					
陳情	医師養成定員を減らす政府方針の見直し等に関する意見書の提出について	採択	×										○				○				○			○			○			議					
	介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金制度の新設に関する意見書の提出について	不採択	×										○				○				×			○			×			議					
	ケアプラン作成の有料化などの制度見直しの中止、介護従事者の大幅な処遇改善及び介護保険制度の抜本的改善に関する意見書の提出について	不採択	×										○				○				×			○			×			議					
	若年者も高齢者も安心できる年金制度の実現に関する意見書の提出について	不採択	×										○				○	○	×	○	○	×			○			×			議				
	お金の心配なく、国の責任で安心して暮らせる社会の実現のための社会保障制度の拡充に関する意見書の提出について	不採択	×										○				○	○	×	○	○	×			○			×			議				
	袋小路の解消または既存道路の拡幅について	不採択	×										×				○				○			○			×			議					

★賛否は、賛成（○）と反対（×）で掲載しています。

○：賛成【可決・承認・認定・同意・採択】、×：反対【否決・不承認・不認定・不同意・不採択】、議：議長

★略記している会派の名称

「フロンティア」はフロンティア秋田、「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団

各議員の表決状況は市議会ホームページでも公開しています。

【継続審査となった案件】

陸上配備型イージス・システム（イージス・アショア）の陸上自衛隊新屋演習場への配備に反対する決議を求める請願4件、陳情9件と福祉医療制度の適用者の拡大についての陳情1件を継続審査としました。

継続審査とは…議案等の審査に当たり、さらに調査する必要があるなどとして会期中に審査を終了できない場合、委員会からの申し出により、会期終了後も引き続き審査を行うことをいいます。

意見書を提出しました

秋田市議会の意見として、次の意見書を、国会および関係行政庁に提出しました。

○地方における公立・公的病院の国の基準に基づく一方的な再編・統合は行わないことに関する意見書

○医師養成定員を減らす政府方針の見直し等に関する意見書

一般質問

市政全般にわたり、9人の議員が質問しました。

秋水会

工藤知彦

◇新・県都『あきた』成長プラン及び秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略◇令和2年度当初予算◇イージス・アショアの配備◇インバウンド誘客の促進◇治山治水への取り組み◇幼児教育・保育の無償化の実施に伴う副食費等の助成◇(仮称)秋田市文化創造交流館◇地域の諸課題

新規財源の確保

問 令和2年度当初予算編成に当たり、新規財源の確保に向けた取り組みは何ですか。

答 新規財源の確保については、第7次行政改革大綱の取組項目に位置付け、ネーミングライツ、広告料などの対象拡大に加え、新たな財源の開拓に向けた取り組みを進めてきており、令和2年度も、契約期間が満了する2施設のネーミングライツ・パートナー契約の更新を目指すほか、他都市の先進事例や民間の発想を取り入れるなど、引き続き、財源確保に向けた取り組みに努めていきます。

子育て施策の検討状況

問 副食費の助成も含め、子育て施策全体のバランスを考慮した実効性のある取り組みの検討状況はどのようなになっていますか。

答 本市では、国に先駆けて平成28年度から第2子以降、30年度からは第1子の保育料無償化事業を実施しているほか、在宅子育てサポート事業の対象をゼロ歳児に拡大するなど、これまでも子育て世帯への幅広い支援策に取り組んできました。令和2年度からはこれらに加え、副食費の助成のほか、子どもの福祉医療制度について、現在検討しています。また、障がい児の保育利用が増加傾向にあるため、受け入れ施設に対する補助の増額や教育・保育施設に対し、専任で指導、助言などの支援を行うアドバイザーを新たに配置するなど、保育の質の向上のための取り組みについても検討しているところです。



市民クラブ

工藤新一

◇児童生徒を取り巻く情報社会等への行政としての向き合い方◇幼児へのフッ化物塗布事業◇古川流域の総合的な治水対策◇災害時の住民避難◇油谷これくしょん活用推進事業◇「種蒔く人」創刊100周年◇千秋公園のハスのさらなる利活用とまちづくり◇秋田市公式ホームページの検索機能等の改善

児童を取り巻く情報社会等への行政の向き合い方

問 ネット社会の中で児童生徒を守るために、今の情報社会をどのように受け止める、今後、どう対応していくのですか。

答 ネットを介して子どもたちが犯罪に巻き込まれる事案は後を絶たず、その危険性の理解を促すことは喫緊の課題です。そのため、各校ではネット利用のルール等を議論したり、警察署等との協力を得て、保護者とともに被害事例から学ぶ機会を設けるなど、ネットの危険から自らを守るための指導に取り組んでいます。

今後も、情報化社会の利便性の裏側にある危険性を実感し、自らの判断により危険を回避できるよう、指導の充実に努めていきます。

油谷これくしょん

問 NPO法人油谷これくしょんは寄贈から7年間、情報発信や観覧に必要な分類・整理を続けていますが、これは本来、一定の年月を決め計画的に行うべきであり、事業内容を精査し、業務委託費等を検討することが通常の業務委託のあり方ではありませんか。

答 油谷これくしょんの分類については、これまで寄贈された約20万点の整理を終え、現在は、管理台帳のデータベース化を行っているところであり、令和4年度までに終了する予定です。そのため、当面の間、展示等に関する経費は、現在と同程度かかると見込んでいますが、その後は、業務内容が変わることから、内容を精査しながら、新たな業務委託のあり方について検討していきます。

■請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者(代表者)の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前(市の休日は算入しません)の午後5時までに議長あてに提出してください。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話018(888)5784

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

一般質問

フロンティア秋田

藤田 信

◇人生100年時代の健康づくりと疾病・介護の予防◇自転車活用の推進◇小・中学校の適正配置と通学区域の見直し◇教員の働き方改革◇児童生徒の安全確保◇旧秋田藩主佐竹氏別邸（如斯亭）庭園の活用◇地域の諸課題

保険者努力支援制度

問 令和元年6月に閣議決定された成長戦略実行計画に定める、疾病予防の位置付けを高めるための保険者努力支援制度の抜本的な強化について、どのように対応するのですか。

答 本市では、健康寿命の延伸を図るため、生活習慣病の一次予防や重症化予防に重点を置いた施策を実施しているところです。閣議決定された成長戦略実行計画を踏まえ、疾病予防については、本市の特定健康診査の対象者のうち約6割を占める未受診者の健康状態を把握することが重要です。そのため、AIを活用し、マーケティングの視点を導入した勧奨方法で受診



友誼亭
(一つ森公園内)

率向上の実績を上げている自治体もあることから、本市においても検討しているところです。そうした施策により、市民一人一人が心豊かに生き生きと暮らせる健康長寿社会が実現できるよう努めていきます。

友誼亭の修復

問 中国蘭州市との友好提携を記念して建てられた友誼亭は、建築後30年が経過して損傷が見られることから、修復整備を行うべきではありませんか。

答 友誼亭は、平成17年および18年に、経年劣化で傷んだ屋根や柱などの塗装や修繕を行っています。その後時間も経過し、各部に傷みが見られることから、状況に応じて修繕を実施していきます。

公明党秋田市議会

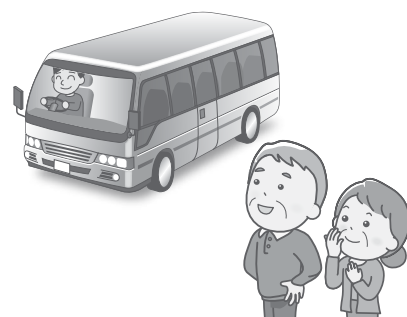
牧野 守

◇少子化対策◇高齢ドライバーへの支援策◇公共交通の整備◇空き家対策◇引きこもり支援◇成年後見制度◇がん検診と感染症に対する取り組み◇防災・減災

ひきこもり支援

問 ひきこもりに関する情報の集約および支援のあり方の検討についての進捗状況はどうなっていますか。

答 本市では、ひきこもり状態にある人のうち、いわゆる「8050問題」の状況を把握するため、令和元年度、市内にある地域包括支援センターなどが担当している高齢者世帯の調査を実施しており、その結果、社会参加を避けて半年以上家にいる、独身の40代から50代の子どもが、237人いることが分かりました。今回の調査結果を踏まえ、本市としては、関係機関と連携して当事者と家族に寄り添った支援に努めるため、既存の悩み相談や生活支援のほか、対象者宅への家庭訪問や同行受診といった訪問



支援など、今後の支援のあり方を検討しているところです。

公共交通空白地域への対応

問 マイタウン・バスを利用できない公共交通の空白地域における今後の対応をどのように考えていますか。

答 公共交通の利用が不便な地域が生じていることは認識しており、その対応として、地域の実情を踏まえた、地域が主体となる生活交通の導入について具体的検討を進めているところです。現在、導入に賛同いただける地域や団体を募集するとともに、バス路線に関する要望があった地域などに対し、導入の検討を働き掛けていくところです。

本会議の傍聴について

本会議は、ケーブルテレビで生中継、インターネットで生中継および録画配信しています。傍聴されている方も映る場合がありますのであらかじめご了承ください。

また、議場には、磁気ループシステムを設置しています。補聴器をお使いの場合は“T”モードに切り換えてください。また、専用受信機も用意していますので、希望される方は傍聴受付にお申し出ください。

一般質問

市政全般にわたり、9人の議員が質問しました。

日本共産党秋田市議会議員団
奈良順子

◇平和行政◇消費税増税に伴う市民生活への影響◇教育行政◇高すぎる国民健康保険税の減額◇公共交通の整備◇地域の諸課題

平和行政

問 次世代に平和の大切さを引き継ぐためにも、市として土崎空襲を語り継ぐ市民活動の広報に努めたり、後継者の育成などに支援するべきではありませんか。

答 土崎港被爆市民会議では、子どもたちの平和意識をはぐくむ取り組みとして、小中学校での平和を考える学習会等を開催しており、本市はこれらの活動に対し、広報や協賛などの支援を行っています。また、本市主催の被爆証言講話会においては、同団体の協力により土崎空襲の体験者を講師に迎え、幅広い世代の市民に聴講いただいております。こうした取り組みは、土崎空襲を語り継ぐ後継者の育成につながるものと考えています。今後も引き続き、民間団体への支援や連

携を図りながら、平和の大切さを次世代に引き継いでいきます。



土崎みなと歴史伝承館
空襲展示ホール

教員の多忙化防止

問 秋田市立小・中学校における多忙化防止計画の策定だけではなく、産業界や現場の実態に詳しい教職員組合側のメンバーを加えた総合的な労働安全衛生委員会を設置するべきではありませんか。

答 本市では、労働安全衛生法に基づき、教職員が50人以上の学校に衛生委員会を設置と産業界・衛生管理者の選任を行うとともに、教職員が10人以上49人以下の学校には衛生推進者を選任し、職場環境の充実を図っているところです。ご指摘の、市立小・中学校全体の総合的な労働安全衛生委員会については、その必要性を含め、今後研究していきます。

そうせい

小松

健

◇挑戦する市政

防災・減災都市づくり

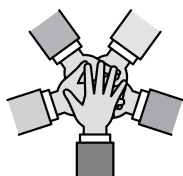
問 台風19号など、令和元年10月に相次いだ豪雨災害に対する危機管理の教訓を共有する観点において、誰もが安心して暮らせる防災・減災都市づくりに向けて、本市が取り組むべき急務とは何ですか。

答 台風19号やその後の豪雨災害では、河川はんらんや堤防決壊による浸水からの逃げ遅れや避難の途中等で多くの方が犠牲になりました。本市では、正確かつ迅速な災害情報の収集・発信、避難所や備蓄品の見直しや整備に努めていきましたが、「自らの命は自らが守る」という意識の下、「まずは逃げる」行動の定着が何よりも重要ととらえ、今後防災講話や防災訓練、マスメディアへの情報発信など、あらゆる機会を通じ、さらなる啓発を図り、防災・減災に取り組んでいきます。

市職員の組織風土づくり

問 本市において、時代の変化を的確に読み取り、かつ、改革の熱意を持って新たな行政課題などに果敢に挑戦する組織風土をつくるためには、どのような取り組みが必要ですか。

答 複雑で多様化する行政課題に対応するため、これまでも、現状分析から政策立案までを学ぶ研修のほか、職員の自由なアイデアの事業化や既存事業の改善につながる提案制度など、職員が自らの強みを発揮し、新たな課題に挑戦できるようさまざまな取り組みを行っています。多様化する行政課題にチャレンジし続ける組織風土づくりのためには、今後ともこうした取り組みを継続するとともに、さまざまな課題を一人一人の職員が自分ごととしてとらえ、その解決に向けて主体的にかかわろうとする意欲や姿勢をバックアップする組織づくりに取り組んでいきます。



■本会議を生中継しています

本会議は、秋田ケーブルテレビ（デジタル121ch）と、市議会ホームページの動画配信により、全日程を生中継しています。開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。

2月定例会の本会議は、2月18日、28日、3月2日、6日、19日に開催予定です。

秋水会

伊藤 一 榮

◇本市の財政状況◇中心市街地の活性化◇秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略等◇イージス・アショアの配備◇環境施策◇第2次秋田市公共交通政策ビジョン◇会計年度任用職員制度等◇子供の疾病予防対策◇高齢者施策

エリアなかいち

問 エリアなかいちの商業施設における現状および課題について、どのように認識しているのですか。また、課題については、今後どのように対応するのですか。

答 同商業施設において、来街者を店舗へ誘導し、商業の活性化につなげる取り組みが不十分であることが課題であると考えています。このような課題を踏まえ、同商業施設では、秋田県立美術館と連携し、利用者の店舗への誘導につなげる取り組みを行っているところです。本市は、同商業施設を所有する秋田まちづくり会社から毎月利用者数の報告を受けるとともに、テナントの状況等を含めた

情報交換を行い、引き続き連携を図っていきます。

保険者機能強化推進交付金

問 政府が令和2年度から同交付金を倍増するとしたことについて、どのようにとらえていますか。また、本市においても、介護予防に向けた取り組みをこれまでよりも強化するべきではありませんか。

答 同交付金の増額については、毎年交付金額が変動するため、安定的に事業を実施していくなどの課題がある一方、自治体の財政負担を増やすことなく、これまで実施できなかった介護予防事業の実施が可能となることから、一定の評価ができるものととらえています。本市においては、同交付金を有効に活用し、フレイル状態のチェックを行うための市民サポーターの養成などを実施する方向で検討しているところであり、高齢者ができるだけ自立した生活を送ることができるよう、介護予防施策の強化を図っていきます。

秋水会

熊谷 重隆

◇財政◇地方創生◇イージス・アショアの配備◇農業問題◇教育◇佐竹史料館の改築◇ジャイアントパンダ誘致◇地域課題

新ブランド米秋系821

問 あきたこまちよりおいしいとされる新ブランド米の秋系821は、予定どおり2022年の市場参入が可能なのですか。また、農家とJAの取り組み状況はどうなっていますか。

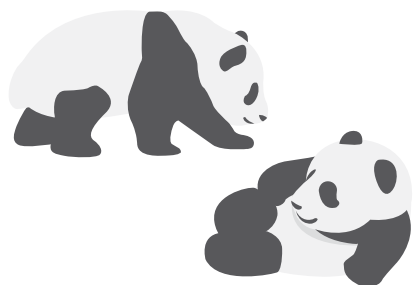
答 県では、令和元年5月に県、農業団体、生産者代表、外部専門家等からなる「秋田米新品種ブランド化戦略本部」を設置し、秋系821の生産、流通、販売の指針を元年度末までに策定することとしています。2年度には、品種名や栽培適地、生産者要件等が決定され、4年度に市場デビューの予定です。本市としては、栽培適地や生産者要件等に関する情報収集に努め、JA等と連携して生産者に対し作付けを奨励するなど、本市が優良産地となる

よう働き掛けを行っていきます。

ジャイアントパンダの誘致

問 パンダの誘致は、国家間の協議が前提となりますが、進捗状況はどうなっていますか。

答 本市ではこれまでの誘致活動として、国に対する要望書の提出のほか、中国で開催された「ジャイアントパンダ繁殖技術委員会」に職員を派遣するなど、情報収集に努めているところです。パンダの誘致は、国家間の協議が前提の非常に難しい事案であり、状況に変化はありませんが、今後も情報収集を進めながら、引き続き、さまざまな機会をとらえて国に働き掛けていきます。



議会の動き

11月19日 総務委員会(閉会中)
21日 各派会長会議
議会運営委員会
22日 編集委員会
26日 11月定例会
(12月18日まで)

12月18日 建設委員会(閉会中)
1月9日 編集委員会
16日 議会運営委員会視察
(1月17日まで)
20日 議会運営委員会
21日 編集委員会

1月23日 1月臨時会
総務委員会(閉会中)
建設委員会(閉会中)

一般質問

市政全般にわたり、9人の議員が質問しました。

秋水会

小木田 喜美雄

◇市政運営に対する市長の基本姿勢◇令和2年度予算編成◇総合環境センター◇交通政策◇小・中学校の適正配置と地域活動団体◇生涯スポーツの振興◇マイナンバーカードを活用した消費活性化策（マイナポイント）◇古川流域の総合的な治水対策等

外旭川地区のまちづくり

問 次期総合計画と次期総合都市計画に、外旭川地区のまちづくりのあり方を盛り込む考えはありませんか。

答 総合計画は、市政推進の基本方針として、市の目指すべき将来の姿などを示すもので、同計画の推進計画で地域別整備方針を定めています。次期総合計画では、北部地域の地域別整備方針の中で、外旭川地区のまちづくりのあり方についても検討していきます。次期総合都市計画では、（仮称）泉・外旭川新駅の整備等により、新たな開発需要等が期待できるため、コンパクトシティ形成を基本と

しつつ、それらを生かした同地区のまちづくりのあり方を検討する予定です。

新スタジアムの整備

問 新スタジアム整備構想策定協議会報告書の内容について、本市と県が実施した調査・研究の状況と今後の見通しはどうなっていますか。また、外旭川地区のまちづくりに取り込む考えはありませんか。

答 同報告書を踏まえ、3候補地の大きな課題を中心に県と検討を進め、現在はその解決策や実現性等を精査しています。八橋運動公園は、県から第2球技場等の代替地の提案等があったため、今後、実現性等を検証するほか、秋田プライウッド敷地と秋田大学敷地について関係者へのヒアリング等を進め、3候補地に関する結論を得た上で、令和2年2月に最終報告を示す見通しです。3候補地以外での検討は、それらが不適と判断された場合に着手するものととらえており、その際には、外旭川地区も検討対象になり得ると認識しています。

常任委員会の審査から

総務委員会

総務部、企画財政部、会計課、消防本部などの所管事項

委員 市と県が共同所有し運営するあきた芸術劇場において、施設で事故等が発生した場合、責任の所在およびその対応はどうなるのですか。

企画財政部

同施設で事故等が発生した場合、その責任は県・市双方が負うこととなります。実際の対応については、あきた芸術劇場運営管理協議会が窓口となり、県・市が協議の上で行うこととなります。なお、損害賠償等が発生した際には、県・市それぞれの負担割合に基づき賠償することになると考えています。



あきた芸術劇場の外観イメージ図

教育産業委員会

観光文化スポーツ部、産業振興部、教育委員会、農業委員会の所管事項

委員 秋田市立体育館メインアリーナ空調設備更新工事請負契約について、入札参加者が1者でしたが、入札参加要件は幅広く参加できるものでしたか。

観光文化スポーツ部

同契約の主な入札参加要件は、3社による自主結成の共同企業体であることを基本に、その代表者要件には、管工事業における特定建設業の許可を有することや、過去におおむね2千席以上の固定観客席を有する体育施設等における空調設備工事の施工実績を有することなどであり、また、代表者以外の構成員要件についても、本市の管工事A級に格付けされていることなどとしていることから、多くの事業者が参加できる要件となっていたと認識しています。



総務分科会

総務部、企画財政部、会計課、消防本部などの所管事項

委員 マイナバーカード利用環境整備事業について、同事業の具体的内容はどうなっていますか。

企画財政部 同事業は、令和2年度、国で実施予定のマイナバーカードを利用した消費活性化策・マイナポイント事業の実施に向け、2年1月下旬から市役所本庁舎1階に専用窓口を設置し、マイキーID設定の支援をするものです。また、各市民サービスセンターにおいて、マイナバーカードの取得やID設定を支援する出前講座を実施するほか、マイナポイント事業のPRチラシを全戸配布するなど周知に努めています。



厚生分科会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部の所管事項

委員 乳幼児健康診査事業のうち、2歳児歯科健康診査の増額補正について、受診者数が増加する見込みとなったとのことですが、その理由は何ですか。また、受診者数ほどの程度増えるの見込みでいるのですか。

子ども未来部 受診者数が増加すると見込んだ理由として、平成31年4月から、個別通知の封筒を対象者が気付きやすいように、より目立つものに変更したことや、同健康診査の未受診者に対して勧奨はがきを送付したことなどにより、当初見込んだ受診件数を上回る状況にあり、今後の増加を34件と見込み、補正予算を計上したものです。



教育産業分科会

観光文化スポーツ部、産業振興部、教育委員会、農業委員会の所管事項

委員 大森山公園整備事業は、令和元年8月の大雨によって被害を受けた同公園内ののり面の部分崩落を復旧するものですが、夏から秋にかけては利用者が多い時期でもあり、その緊急性を踏まえると、9月定例会に補正予算を計上するべきであったと思いますが、なぜ今定例会に補正予算を計上したのですか。

観光文化スポーツ部 同公園内ののり面の崩落については、利用者の安全を確保するため、まずは早急に仮復旧を施したもののですが、その後も降雨によりさらに被害が拡大する懸念があり、状況を見極める必要があったこと、また、当初予算で施工予定であった雨水排水施設の修繕個所に近接していたことに伴い、両修繕の一括発注について検討したことから、今定例会での補正予算計上となったものです。



建設分科会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

委員 秋田駅西口駅前広場改修事業について、同事業における周辺歩道の融雪施設整備工事に係る入札が2度にわたり不調となり、年度内の工事完成が困難となったため、繰越明許費を設定したとのことですが、入札不調の主な要因は何ですか。また、工期の変更など、今後の見通しはどうなっていますか。

建設部 同工事に係る入札不調の要因は、2回とも応札者がいなかったことを考えれば、業者が技術者を確保できなかったことや、応札金額が折り合わなかったことなどではないかと推測しています。今後は、当初設計から約3カ月が経過していることから、あらためて、資材等の単価調査を行って設計をやり直し、工期については、当初見込んでいた令和2年3月末から7月末に変更して、入札に臨みたいと考えています。

2月定例会のお知らせ(予定)

日程

2月18日	本会議
28日、3月2日	本会議「代表質問」
3月3日	常任委員会・分科会
4日	分科会
5日	常任委員会
6日	本会議「一般質問」
9日	常任委員会
10日～13日	常任委員会・分科会
17日	常任委員会
19日	本会議

代表質問予定者

会派を代表して質問します。

渡辺正宏(秋水会)
花田清美(市民クラブ)
倉田芳浩(フロンティア秋田)
武田正子(公明党秋田市議会)
鈴木知(日本共産党秋田市議会議員団)
齊藤 勝(そうせい)

一般質問予定者

赤坂光一(秋水会)
安井誠悦(市民クラブ)

次回のあきた市議会だよりは令和2年5月1日発行予定です。



※秋田市議会では、本会議、常任委員会、分科会などの傍聴ができます。日程、代表および一般質問予定者は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。

